

## 次期計画において取り組むことが想定される施策例（案）②

### 学校教育の質の向上

#### 学校適正配置

##### <これまでの取組>

- ・ 25年度:再編プラン作成の日程計画が明確でない区に対して、再調整を図り明確にした。
- ・ 26年度:再編プランについて、見直しが必要な区があり、区役所と連携し再編プランの修正を行った。
- ・ 27年度:区担当教育次長である区長が、教育委員会と連携の上、具体的な再編計画を策定した。

##### <今後の取組>

- 22年2月の大阪市学校適正配置審議会の答申に基づき、良好な教育環境を整えるために、課題の改善に向け、区役所と連携し、学校配置の適正化を進める。

#### 人材育成(給与制度改革等)

##### <今後の取組>

- 教職員のモチベーションの向上：職責に応じた職務給を導入、がんばっている教員がよりがんばれる制度を構築
- 優秀な教員の人材確保：本市の教育水準を向上させるため、有為な人材を一人でも多く採用するための方策を展開
- 学校の規模や課題に応じた教職員体制の構築：校長マネジメント強化のための体制整備をはじめ、現行の教職員配置を再構築
- 教員の指導力向上への支援：「大阪市スタンダード授業モデル」の作成

#### 公設民営の手法による国際バカロレア認定コースを持つ中高一貫校の開設

##### <これまでの取組>

- ・ 「公設民営学校のあり方に係るマーケット・サウンディング」の実施
- ・ 国家戦略特区における学校教育法の特例(指定非営利法人による公設民営学校の管理)に関する法律が成立。

##### <今後の取組>

- 国家戦略特区の特例を活かし、公設民営の手法による中高一貫教育校の開設をめざす。  
公設民営学校において導入予定の国際バカロレアプログラムの教育課程及び認定手続き並びに事業者公募に係る仕様書作成のための調査研究を進める。